

■No.50 地域脱炭素ネットワーキングイベント 参加事業者詳細情報

事業者名	株式会社日比谷アメニス
本社所在地	東京都港区三田4-7-27
業種	造園建設業
事業概要	公園・緑地等の施工管理、屋上・壁面・室内などの特殊環境緑化、公園・緑地等のメンテナンス、公園・スポーツ施設等における管理運営、バイオマス利活用に関する事業 等
事業活動エリア	日本
企業URL	https://www.amenis.co.jp/

地域づくりに貢献する「地域脱炭素」を通じて、実現したい社会像	有限な森林や剪定枝等の木質資源のバイオマスとしての有効活用に関して、技術的リスクが低く投資額も大きくなく、地域で実施可能な複数の水分管理（乾燥・保管）方法により、地域脱炭素に貢献することです。
得意とする脱炭素事業・再エネ事業の種別	木質バイオマス、木質燃料の乾燥・保管・水分計測、未利用熱の利活用、剪定枝の活用
自治体の脱炭素の目標や課題に対して提供可能なソリューション	<p>木質バイオマスエネルギーを利用するためには乾燥・保管がとても重要となります。そこで弊社では、低環境負荷の3つの乾燥技術をご提案します。</p> <p>①屋外自然乾燥（発酵熱）：特殊な透湿防水シートにより、降雨浸水を防ぎつつ蒸発した水分を通し、乾燥を促進します。</p> <p>②太陽熱乾燥：太陽熱で暖められた空気を用いる乾燥方法であり、低ランニングコスト、低炭素排出量で乾燥を行います。</p> <p>③未利用熱乾燥：未利用となっている熱源（余剰の温泉水や焼却炉排熱等）から温風をつくり、コンテナやヤードにて乾燥を行います。</p>
地方公共団体との連携実績	東京都立公園において、園内から発生する剪定枝のエネルギー活用に取り組んでいます。具体的には、年間約100 tの剪定枝を園内にて木質チップ化し、太陽熱を用いた乾燥を行い、チップボイラで燃焼させることで、スポーツセンターの暖房及び給湯の熱源としています。効果としては、最大8割の化石燃料代替を実施しています。